

1. 沿革

年	新川厚生センター（本所）			
昭和13	4月	富山県最初の保健所として 設立認可 （三日市保健所と称す）		
	5月	開所（旧下新川郡一円を管 轄、職員8名）		
昭和15	2月	桜井保健所に名称変更	魚津支所	
昭和19	10月	魚津保健所の設立により 魚津区域分離	10月	魚津市田方町に魚津保健所 設立 （管内は魚津町など11町村）
昭和23	10月	旧泊町に泊出張所を設置		
昭和24	4月	泊出張所を支所に昇格	東部社会福祉事務所	
昭和26	11月	厚生省の基準に基づき庁舎 新築	8月	魚津市本江1683の3に新築 移転
昭和27	5月	庶務課、衛生課の2課制と なる	4月	管内町村の合併により管内 は魚津市1市となる 庶務課、衛生課の2課制と なる
			5月	
昭和29	4月	黒部保健所に名称変更		
昭和30	4月	泊支所を朝日支所に名称 変更		
昭和40	10月	総務課、予防課、衛生課の 3課制となる	10月	庶務課が総務課となる
昭和41			4月 機構改革により、東部 社会福祉事務所に名称 変更。課名も福祉課、 保護課に変更	
昭和44			4月	総務課、予防課、衛生課の 3課制となる
昭和46	9月	現在地に庁舎改築工事着工 （改築移転）		
昭和47	4月	現庁舎完工		
昭和48	4月	予防課は予防係と保健係の 2係制となる		
昭和53			3月	魚津市本江1397に新築移転
昭和55	4月	朝日支所廃止		
昭和63	11月	開所50周年を迎える		
平成2	4月	予防課を保健予防課に名称 変更	4月	予防課を保健予防課に名称 変更
平成4			12月	庁舎増築
平成6	4月	保健予防課予防係を予防班、 保健係を保健班に名称変更	4月	保健予防課予防係を予防班、 保健係を保健班に名称変更
平成10	2月 7月	開所60周年記念式典を举行 保健所再編により黒部保健所は新川保健所に、 魚津保健所は新川保健所魚津支所に名称変更 本所は企画管理課、保健予防課、衛生課、試験検査課の4課制、 支所は衛生予防課、地域健康課の2課制となる		
平成14	7月	新川保健所と東部社会福祉事務所が統合し、新川厚生センターに名称変更 新川保健所魚津支所は新川厚生センター魚津支所に名称変更 本所は企画管理課、福祉課、保健予防課、衛生課、試験検査課の5課制となる		
平成18	3月31日	黒部市と宇奈月町が合併し黒部市となり、管轄は2市2町となる		